

## 加齢臭等の臭い及び抗菌・殺菌効果について

植物性の石けんで、加齢臭や汗臭などの原因菌である「スタフィロコッカス オーレ」(黄色ブドウ球菌)を除去するようなものは今まで無く、逆に黄色ブドウ球菌の温床になるものがほとんどであるのに対し、当社の野に石けんは、驚くべきデータが出てきました。

スタフィロコッカス オーレ(黄色ブドウ球菌)を 1,400,000 個培養し、その後野にせっけんに菌を移して、24 時間放置した結果、24 時間後の菌の生存個数は、なんと 2000 個でした。

この数値は、国内初の「効果」を大々的に表記できる(お客様の感想などではなく、**加齢臭に「効果」があります**と表記できることです)石けんと言えます。

$2000/1,400,000 = 0.0014285$  ですから、抗菌効果としては、 $1 - 0.0014 * 100 = 99.9$  (実際は 99.857) %の「効果」があるということです。

要するに、「**約 100%の確立で加齢臭の原因菌である黄色ブドウ球菌を除去**でき、しかも使い続けることによって、**抗菌作用**を促すことが出来る画期的な石けんである」といえることができます。

この結果は、検査機関の明記や加齢臭の原因菌が黄色ブドウ球菌(スタフィロコッカス オーレ)であるという事の明記も行っているため、大変説得力のある材料です。

この商品を世にもっと広めたいと思っております。ぜひ知人の方へもこの事実をお伝え頂ければ幸いです。(植物性なので肌に優しいです。アトピーなどの原因の一つにもスタフィロコッカスがありますので、**肌の弱いお子さんにも効果があります**)

黄色ブドウ球菌というのは、皆さんもご存知の通り、食中毒の原因菌でもあります。

体調が万全で無い場合には、各臓器に転移した場合死に至ることもある極めて毒性の強い菌です。

若いときには、代謝も活発なため、黄色ブドウ球菌が表皮に付いた場合でも代謝により落とすことができたため、若いときにはあまり臭いがしませんが、30代を過ぎた辺りから、代謝が弱まり黄色ブドウ球菌が表皮に付着したまま古くなった角質を食べ増殖し、その際「ガス」を出します。

それが加齢臭であると原因がはっきりしています。

このスタフィロコッカスを完全除去できる化学薬品はまだはっきりと作られておりません。

また、動物性油を原料にした石けんなどは、動物性たんぱく質のため、黄色ブドウ球菌の温床となり、逆に菌を増やしてしまう可能性があります。(黄色ブドウ球菌の大好物は、動物性たんぱく質です)「苛性ソーダ」「合成界面活性剤」を使用した石けんや洗剤もありますが、この2化学薬品は、肌だけでなくその下の血管の中まで到達、その後各臓器まで行き、長い期間で内臓を蝕んでいくそうです。長い期間のため、皆さん気付かませんが、大変危険な薬品です(苛性ソーダは「劇薬」に認定)。**(癌の原因が化学添加物によるというデータがあるそうです。表にはあまりできませんが)**

なるべく、石油系の添加物が入った商品は使用しないように努めたいのですが、なかなかそのような商品を見つけ出すことは困難です。しかし、自らの身体、そして次世代の人たちの身体を守るためには、なるべく石油系材料を使っていない商品を使用する必要があるのは明白です。

株式会社 翔栄舎  
代表取締役社長  
藤迫 智